

京都市青少年科学センターの夏休み体験型特別展に協力 -化学会社として初めての出展-

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、社長:安藤孝夫)は、2018年7月14日(土)から京都市青少年科学センター(京都市伏見区、所長:瀬戸口烈司)にて開催される特別展「『はたらき』を化学する。」に協力し、当社製品を活用したオリジナル展示品を出展いたしますのでお知らせいたします。

京都市青少年科学センターでは、子どもたちが夏休みに、より豊かな理科・科学の体験ができるように、2013年より毎年夏に京都に本社を置く企業から協力を受けながら、体験型特別展を開催しています。今年で6回目の開催となりますが、化学会社として当社が初めて出展することとなりました。当社が持つ製品群を活用したオリジナル展示品を出展することで、子どもたちに化学の不思議や魅力を伝えてまいります。

【京都市青少年科学センター特別展概要】

期 間: 2018年7月14日(土)~9月24日(月・祝)

場 所: 京都市青少年科学センター(2F展示場)

京都市伏見区深草池ノ内町13

電話 075-642-1601 URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/science/>

テーマ: 「はたらき」を化学する。

主 催: 京都市青少年科学センター

協 力: 三洋化成工業株式会社

特別展開催の趣旨:

- (1)企業から提供を受ける最新製品等を展示・解説することにより、子どもたちに、その礎となっている科学の原理・原則はもとより、その原理・原則が実社会でどのように活用されているかを体感・学習させる。
- (2)子どもたちが、自分たちの住む京都に、最新の科学技術で世界をリードする企業があることを知り、将来の科学者を目指そうとする素地を培う機会とする。

当社出展品の内容(予定):

- (1)シャボン玉をつくろう(界面活性剤)

一方のハンドルをぐるぐる回して風を起こし、もう一方のハンドルを回してシャボン玉を作る輪を回転させ、たくさんのシャボン玉を作ることができる装置。

- (2)どんな絵が出てくるかな?(磁性粒子/マグラピッド)

「磁性粒子」を分散させた液体を入れた透明のアクリルユニットを、所定の場所(磁石を埋め込んだ台)に近づけると、「磁性粒子」が磁石に引き付けられ、ハートなどの形が浮かび上がる装置。

(3)かたさを比べてみよう(ウレタンフォーム)

様々な「ウレタンフォーム」を押してかたさの違いを体感するとともに、それらが生活の中でどのようなものに使用されているかを知ることができる装置。

(4)展示解説員による演示

展示解説員(京都市青少年科学センター職員)が、水中シャボン玉作りや高吸水性樹脂を用いた演示を行います。

※ 各展示品ならびにシャボン玉液、磁性粒子、ウレタンフォーム、高吸水性樹脂などを当社が提供します。

【特別展オープニングセレモニー(除幕式)】

日 時: 2018年7月14日(土)13時50分～14時10分

会 場: 京都市青少年科学センター(2F展示場)

主な出席者:

京都市教育長 在田 正秀 様

京都市青少年科学センター所長 瀬戸口 烈司 様

三洋化成工業株式会社 取締役 兼常務執行役員 前田 浩平

※ 京都市立深草小学校・砂川小学校の児童も参加

内 容: 主催者・来賓挨拶の後、児童と上記出席者でロープを引き、展示品の除幕を実施。

<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社 広報部

電話 075-541-4312